

「さやま光」利用規約

第1条（総則）

狭山ケーブルテレビ株式会社（以下、「当社」といいます。）は、さやま光利用規約（以下、「本規約」といいます。）に基づき、さやま光（以下、「本サービス」といいます。）を契約者に提供します。

2. 本サービスは、当社が東日本電信電話株式会社（以下 NTT 東日本という）または西日本電信電話株式会社（以下 NTT 西日本という）から提供を受ける「卸電気通信役務」を利用して提供する、光電気通信網を用いた FTTH アクセス回線提供サービス及びインターネット接続サービスであり、本規約は本サービスを利用する契約者に適用されます。

3. 本サービスについて本規約に定めのない事項は、「狭山ケーブルテレビ加入契約約款」、別途当社が定める「さやま光 重要事項説明書」において定める規定が適用されます。

4. 本規約は契約者に予告なく条項の追加・削除をすることがあります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後の規約によります。

第2条（規約等への同意）

契約者は、「本規約」、「さやま光 重要事項説明書」に同意し、本サービスを利用するものとします。

2. 本規約とその他別途当社が定める契約約款の内容が異なる場合には、本サービスの提供に関する限り、本規約に定める内容が優先して適用されるものとします。

第3条（契約の成立）

本サービスの利用契約は、利用希望者が本規約に同意した上で、当社が別途定める手続きに従い本サービスへの申し込みを行い、当社が当該利用希望者を本サービスの利用者として登録した時点をもって成立するものとします。

第4条（契約の単位等）

当社は、契約者回線 1 回線ごとに 1 の本サービス契約を締結します。この場合、本サービス契約者は、1 の本サービス契約につき 1 の個人または法人に限ります。

第5条（契約者情報等の取り扱い）

本サービスの契約者は、本サービスを提供する目的で、当社と NTT 東日本 または NTT 西日本との間で、契約に関する情報を相互に通知することに承諾していただきます。

第6条（開通の通知）

当社は、契約者に対し、本サービスの開始日を当社が適当と判断する方法で通知するものとします。

第7条（本サービス契約の申込方法）

本サービスの申し込みは、申し込みをする個人または法人（以下「契約者」といいます。）が、本規約およびその他当社が定める契約約款に承諾のうえ、当社所定の方法により、次の各号に定める事項を当社に申告のうえ、行う必要があります。

- (1) 氏名または名称
 - (2) 住所
 - (3) 選択するプラン名およびコース名
 - (4) 契約者回線に係わる終端の場所
 - (5) 料金等の支払方法
 - (6) 前各号に定める事項のほか、当社が別途定める事項
2. 契約者のうち、転用のために本サービス契約の申し込みをする転用資格保有者は、前項に定めるほか、前項の申し込みにあたり、転用承諾番号を当社に提出する必要があります。
3. 前項の契約者は、第1項所定の申し込みを行うにあたり、転用後に利用することを希望する卸役務利用サービスのプラン（フレッツ光のタイプに相当するプランがあります）を（1）転用前に利用していたフレッツ光のタイプにするか、または、（2）転用前に利用していたフレッツ光のタイプと異なるタイプ（ただし、当社の別途定める範囲内のプランに限ります。）にするかを選択することができます。かかる契約者には、第1項所定の申し込みを行うにあたり、いずれを選択するかを、および、（2）を選択する場合は、転用後に利用することを希望する卸役務利用サービスのプランを、当社に申告する必要があります。
4. 転用と同時に本サービスのタイプ変更・移転等が伴う場合、お客様ID・ひかり電話番号の変更や、工事が発生する場合があります。
5. 転用に伴い、プロバイダサービスのコース変更が必要となる場合があります。その際に、プロバイダサービスの月額利用料等が変更になる場合や、プロバイダが提供しているキャンペーン等が終了または変更となる場合がありますので、ご利用中のプロバイダへご確認ください。
6. 転用前にご利用中のサービスで、「さやま光」ではご提供できないサービスについては、特にお客様から解約のお申し出がない限り、NTT東西から継続してご利用いただくことができます。
7. 本サービスでお客様にご提供するオプションサービス（転用対象サービス）は、NTT東西から直接のご提供はできません。
8. 転用後に本サービスを解約された場合、NTT東西とご契約のオプションサービスは自動的に解約となります。当社が提供する「さやま光」へのお申込の種別（新規または転用）にかかわらず、当社が提供する「さやま光」を「フレッツ光」に移行する場合、「フレッツ光」は新規でのご契約となり、初期工事費等が必要となります。この場合、お客様IDや、ひかり電話の電話番号は変更となります。

第8条（転用時の特則）

転用による本サービスの申し込みにより契約が成立した場合、当社はNTT東西と本サービス契約者との間に成立していたフレッツ光契約を転用実施日の前日をもって終了させるために、必要な手続きを代行してNTT東西に対して行います。本サービス契約者は、申告情報を当社がかかる手続きを行うために必要な範囲内でNTT東西に提供することに同意するものとします。

第9条（卸役務利用サービスのプランの変更）

本サービス契約者は、本契約の成立後において、卸役務利用サービスのプラン（フレッツ光のタイプに対応するものであり、以下同様とします。）の変更を希望する場合、当社所定の方法により変更手続きを行う必要があります。ただし、変更を希望する前後のプランによっては、行えないものがあり、これについては当社が別途定めます。

2. 前項の手続きが完了した場合、当社は、その日時を本サービス契約者と調整のうえ、当社所定の工事を実施します。変更後のプランの卸役務利用サービスは、かかる工事が完了し、回線が開通した後に利用することができます。
3. 前二項に基づく変更前のプランと変更後のプランとで適用される月額費用が異なる場合、変更後のプランに対応する月額費用は、前項に定める利用が可能となった日が属する月の翌月から適用されます。

第10条（契約者の氏名等の変更）

契約者は、本サービス利用契約の申し込みの際、当社に通知した情報に変更がある場合は、当社所定の方法により、遅滞なく当社に届け出るものとします。

2. 契約者が契約内容の変更を申し出た場合、当社は、契約者に対しその申し出に関する事実を証明する書類の提示を求めることがあります。
3. 契約者による前各項の届け出がなかったことで、契約者が不利益を被ったとしても、当社は一切その責任を負いません。

第11条（契約者の地位の承継）

相続または法人の合併もしくは分割により、契約者の地位の承継があったときは、相続人または契約者の地位を承継した法人は、当社所定の方法により、遅滞なく当社に届け出ていただきます。

2. 前項の場合に、地位を承継した者が2人以上あるときは、そのうちの1人を当社に対する代表者と定め、これを届け出ていただきます。これを変更したときも同様とします。
3. 当社は、前項の定めによる代表者の届出があるまでの間、その地位を承継した者のうちの1人を代表者として取り扱います。
4. 契約者の地位を承継した相続人または法人は、当社が別に定める手続きに関する料金をお支払いいただきます。

第12条（権利の譲渡等禁止）

契約者は、当社の承諾なく、契約者として有する権利の第三者への譲渡、使用許諾、売却または契約者として有する権利に対する質権の設定等担保に供する行為を行ってはならないものとします。

第13条（加入申込みの撤回等）

申込者は、加入申込みの日から起算して8日を経過するまでの間、文書によりその申込みを撤回又は当該契約の解除を行うことができるものとします。

2. 前項の規定による加入契約の申込みの撤回等は、同項の文書を受領したときにその効力を生じます。

3. 加入契約後、引込工事、宅内工事等を着工済み、また完了済みの場合には契約者はその工事に要した費用の全ての費用を負担するものとします

第 14 条（端末設備）

契約者は、自身の費用負担 及び 責任において契約者端末を取得するとともに、本サービスの利用にあたり契約者端末が正常に稼働するように維持および管理しなければならないものとします。

第 15 条（通信速度）

当社が本サービスに関して定める通信速度は最高時のものであり、接続状況、契約者が保有する情報通信機器、ネットワーク環境、その他の理由により、実際に利用可能な通信速度は変化するものであることを、契約者は了承するものとします。

2. 当社は、本サービスにおける通信速度について、いかなる保証も行わないものとします。

第 16 条（利用料金）

本サービスの利用料金は、別途当社が定める料金表等の規定に従い、当社が契約者に請求するものとし、契約者はこれを当社に対して支払うものとします。

第 17 条（料金等）

料金等の体系は、次の通りとします。

- (1) 転用手数料
 - (2) 契約手数料
 - (3) 工事費用
 - (4) 月額費用
 - (5) その他の料金
2. 前項各料金の具体的な金額は、別途さやま光料金表一覧に定める通りとします。
3. 一旦支払われた本サービスの料金等は、いかなる理由であっても返金いたしません。
4. さやま光の開通月に発生する初期費用及び月額費用は、原則として開通月の翌々月に請求いたします。

第 18 条（工事費用）

本サービス契約者は、本サービス契約者による契約者回線にかかる終端装置の設置工事等が実施される場合、当社に工事費用を支払うことを要します。なお、申込者または本サービス契約者からの工事の申し込みの受付、申込者または本サービス契約者との工事の実施等は NTT 東西が行い（委託先の事業者を含みます）、工事費用の請求は当社が行います。

2. 前項の工事に着手していたときは、当該工事完了前に本サービス契約の解除がなされたとしても、本サービス契約者は、工事費用の全額を当社に支払うことを要します。

3. 本サービスの工事区分は光回線終端装置（ONU）までとなります。ONU 以降の接続に関してはお客様自身もしくはお客様が手配する業者に行っていただく必要があり、当社はその責任を負いかねます。

第 19 条（月額費用）

本サービス契約者は、本サービス開始日から起算して、本サービス契約の解除または終了があった月の期間について、当社に本サービスの月額費用を支払わなければなりません。

2. 利用開始月は、開通した日（あるいは転用の完了日）の翌月からとなり、月額費用の発生は利用開始月からとします。
3. 解約月の日割り計算は行いません。月額費用の満額を請求いたします。

第 20 条（NTT 東日本の回線開通工事費の未払い分割払金の扱い）

本サービス契約の成立前に NTT 東日本と締結したフレッツ光契約について、フレッツ光回線の開通工事費用を NTT 東日本に分割払いしていた本サービス契約者が、本サービス契約の成立時点において全ての分割払金の支払いを完了していない場合、当社が未払いの分割払金を NTT 東日本に代わり請求いたします。

第 21 条（NTT 西日本の回線開通工事費割引の違約金の扱い）

本サービス契約の成立前に NTT 西日本と締結したフレッツ光契約について、フレッツ光回線の開通工事について「初期工事割引サービス」の適用を受けていた場合、フレッツ光からの本サービス切り替えに伴うフレッツ光の利用終了を理由として、NTT 西日本からかかる「初期工事割引サービス」の違約金の請求を受けることはありません。ただし、NTT 西日本とのフレッツ光回線の開通月から所定の期間内に本サービス契約を解約した場合は、違約金の相当額（NTT 西日本の定める違約金とは金額が異なります。）を当社より請求いたします。

第 22 条（解約）

本サービスを解約する場合、当社が別途定める方法で届け出る必要があります。

第 23 条（最低利用期間と違約金）

本サービスには、最低利用期間があります。最低利用期間は、本サービス料金起算月から 1 年間とします。（料金起算月は利用開始日の翌月からとし、利用開始日は本サービスが開通した日または転用の完了日とします。）料金起算月から 1 年以内でお客様都合により本サービスを解約された場合は、違約金 10,000 円（税抜）をご請求いたします。

第 24 条（料金債務の存続）

本サービスの契約者が本サービス約款所定の料金等（解除または終了の後に発生するものを含みます。）の支払いを完了していない場合は、本サービス契約の解除または終了があった場合においても、当該支払いが完了するまで本サービス契約者の債務は存続するものとします。

第 25 条（延滞利息）

契約者は、料金その他の債務について支払期日を経過してもなお支払がない場合には、支払期日の翌月から支払の日の前月までの月数について、年 14.5%の割合で計算して得た額を延滞利息として当社が別

に定める方法により支払っていただきます。ただし、支払期日の翌日から起算して 10 日以内に支払があった場合は、この限りではありません。

第 26 条（提供中止）

当社は、次のいずれかの場合には、本サービス契約者に対する本サービスの提供を中止することがあります。

- (1) NTT 東西が設備もしくは回線の保守・メンテナンスまたは工事を行う場合。
 - (2) 本サービス契約者が、本サービスの提供に使用される設備もしくは回線に過大な負荷を与える行為その他その設備もしくは回線の運用に支障を与える行為を自ら行い、また第三者に行わせた場合。
 - (3) 当社および NTT 東日本または NTT 西日本により通信利用が制限となる場合。
 - (4) 天災、事変その他の非常事態が発生したまたは発生するおそれがあり、本サービスの提供をすることが困難となった場合。
2. 当社は、前項の規定により本サービスの提供を中止するときは、あらかじめその旨を本サービス契約者に通知します。ただし、緊急やむえない場合、または、前項に定める本サービスによる通信の一時的な中断をする場合は、この通知を行うことなくその中止を行うことができます。
3. 当社は、第 1 項による本サービスの提供の中止により本サービス加入者に損害その他不利益が発生しても、何ら責任を負いません。

第 27 条（本サービスの変更または廃止）

当社は、一定の予告期間をもって、当社が適当と判断する方法（当社ホームページの掲載等）にて契約者に通知することにより、本サービスの変更 または 廃止をすることができるものとします。

2. 当社は、前項による本サービスの変更 または 廃止について、何ら責任を負うものではありません。

第 28 条（責任の制限）

当社は、本サービスの利用により発生した契約者と第三者との間に生じた契約者または第三者の損害、および本サービスを利用できなかったことにより発生した契約者と第三者との間に生じた契約者または第三者の損害に対し、いかなる責任も負わないものとし、損害賠償義務を負わないものとします。

第 29 条（契約者の切分責任）

契約者は、自営端末設備又は自営電気通信設備が契約者回線等に接続されている場合であって、契約者回線その他当社又は特定事業者の電気通信設備を利用することができなくなったときは、その自営端末設備又は自営電気通信設備に故障のないことを確認のうえ、当社に修理の請求をしていただきます。

2. 前項の確認に際して、契約者から請求があったときは、当社は、本サービス取扱所において試験を行い、その結果を契約者にお知らせします。
3. 当社は、前項の試験により当社又は特定事業者が設置した電気通信設備に故障がないと判定した場合において、契約者の請求により当社または特定事業者の係員を派遣した結果、故障の原因が自営端末設備または自営電気通信設備にあったときは、契約者にその派遣に要した費用を負担していただきます。この場合の負担を要する費用の額は、派遣に要した費用の額に消費税相当額を加算した額とします。

第 30 条（修理又は復旧）

当社は、当社が設置した電気通信設備が故障し又は滅失した場合は、速やかに修理し又は復旧するものとします。ただし、24 時間未満の修理又は復旧を保証するものではありません。

2. 前項の規定によるほか、特定事業者が設置した電気通信設備が故障し、又は滅失した場合、特定事業者がその電気通信設備を修理し、又は復旧します。この場合において、その修理又は復旧の順位等については、特定事業者の定めるところによります。
3. 前項の場合において、電気通信設備を修理又は復旧するときは、故障又は滅失した契約者回線について、暫定的に収容 I P 通信網サービス取扱所又はその経路が変更されることがあります。

第 31 条（利用に係る契約者の義務）

当社は、本サービスの提供に必要な電気通信設備の設置のため、契約者が所有若しくは占有する土地、建物その他の工作物等は無償で使用できるものとします。この場合、地主、家主その他の利害関係人があるときは、当該契約者は予め必要な承諾を得ておくものとし、これに関する責任は契約者が負うものとします。

2. 契約者は、当社または当社の指定する者が、設備の設置、調整、検査、修理等を行うため、土地、建物その他の工作物等への立ち入りを求めた場合は、これに協力するものとします。
3. 契約者は、当社が契約に基づき設置した電気通信設備を移動し、取り外し、変更し、分解し、若しくは損壊し、またはその設備に線条その他の導体を連絡しないこととします。ただし、天災、事変その他の事態に際して保護する必要があるときまたは自営端末設備若しくは自営電気通信設備の接続若しくは保守のために必要があるときは、この限りではありません。
4. 契約者は、故意に契約者回線を保留にしたまま放置し、その他通信の伝送交換に妨害を与える行為を行わないこととします。
5. 契約者は、当社が業務の遂行上支障がないと認めた場合を除いて、当社が契約に基づき設置した電気通信設備に他の機械、付加部品等を取り付けないこととします。
6. 契約者は、当社が契約に基づき設置した電気通信設備を善良な管理者の注意をもって保管することとします。
7. 契約者は、前 4 項の規定に違反して電気通信設備を亡失し、または毀損したときは、当社が指定する期日までにその補充、修繕その他の工事等に必要な費用を支払っていただきます。
8. 契約者は、当社が発行したログイン名及びパスワード管理の責任を負います。ログイン名及びパスワードを忘れた場合や盗用されたことを認知した場合は、ただちに当社に届け出ていただきます。
9. 契約者は、違法にもしくは公序良俗に反する態様で、データ通信サービスを利用しないこと及びデータ通信サービスを利用して他者に不利益を与える行為をしないこととします。
10. 契約者は当社もしくは他者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為をしないこととします。
11. 契約者は、他者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為をしないこととします。
12. 契約者は、他者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為をしないこととします。

13. 契約者は、詐欺等の犯罪に結びつく、または結びつくおそれのある行為をしないこととします。
14. 契約者は、わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等を送信または掲載する行為をしないこととします。
15. 契約者は、無限連鎖講（ねずみ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為をしないこととします。
16. 契約者は、本サービスにより利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為をしないこととします。
17. 契約者は、他者になりすまして本サービスを利用する行為をしないこととします。
18. 契約者は、ウィルス等の有害なコンピュータープログラム等を送信または掲載する行為をしないこととします。
19. 契約者は、無断で他者に広告、宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、または他者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為をしないこととします。
20. 契約者は、他者の設備等または本サービス用設備の利用若しくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為をしないこととします。
21. 契約者は、その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様でリンクをはる行為をしないこととします。
22. 契約者は、本サービスとサービス用設備（第三者へサービスを提供するための通信設備、電子計算機、その他の機器およびソフトウェア）を接続しないものとし、かつ本サービスの全部または、一部を第三者へ提供しないものとし、

第 32 条（反社会的勢力に対する表明保証）

契約者は、本サービス利用契約締結時および締結後において、自らが暴力団または暴力団関係企業・団体その他反社会的勢力（以下、総称して「反社会的勢力」という。）ではないこと、反社会的勢力の支配・影響を受けていないことを表明し、保証するものとします。

2. 契約者が次の各号のいずれかに該当することが合理的に認められた場合、当社はなんら催告することなくサービス利用契約を解除することができるものとします。

(1)反社会的勢力に属していること。

(2)反社会的勢力が経営に実質的に関与していること。

(3)反社会的勢力を利用していること。

(4)反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていること。

(5)反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していること。

(6)自らまたは第三者を利用して関係者に対し、詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いたこと。

3. 前項各号のいずれかに該当した契約者は、当社が当該解除により被った損害を賠償する責任を負うものとし、自らに生じた損害の賠償を当社に求めることはできないものとします。

第 33 条（契約により取得する個人情報）

当社が契約により取得する個人情報について、当社が定める「個人情報保護方針」に基づき適切に取り扱うものとします。

第 34 条（契約者に係る情報の利用）

当社は、契約者に係る氏名もしくは名称、契約者連絡先電話番号、住所もしくは居住または請求書の送付先等の情報を、当社または特定事業者または当社が指定する事業者（以下、「指定事業者」といいます。）のサービスに係る契約の申し込み、契約の締結、工事、料金の適用または料金の請求、その他、当社、特定事業者または指定事業者の契約約款等の定めに係る業務の遂行上必要な範囲（契約者に係る情報を当社の業務を委託している者に提供する場合を含みます。）で利用します。

第 35 条（通信の秘密）

当社は、電気通信事業法（昭和 59 年法律第 86 号）第 4 条（秘密の保護）及び電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン（平成 16 年総務省告示第 695 号）に基づき、契約者の通信の秘密を守ります。

2. 次に掲げる場合の情報取得等は、通信の秘密の侵害に該当しません。

(1) 通信当事者の同意がある場合。

(2) 刑事訴訟法（昭和 23 年法律第 131 号）第 218 条（裁判官の発する令状による差押等）に基づく強制の処分が行われる場合。

第 36 条（法令に定める事項）

本サービスの提供または利用にあたり、法令に定めがある事項については、その定めるところによります。

附則

本規約は、平成 28 年 4 月 1 日より実施します。

別紙 料金表（通則）

第1条（料金の計算方法等）

本サービスの料金および工事に関する費用は、この本サービス料金表（以下、「料金表」といいます。）に定めるほか、当社が別に定めるところによります。

2. 当社は、契約者がその本サービス利用契約に基づき支払う利用料金を料金月1の暦月の起算日（当社が本サービス利用契約ごとに定める毎暦月の一定の日をいいます）から次の暦月の起算日の前日までの期間をいいます（以下同じとします）に従って計算します。ただし、当社が必要と認めるときは、料金月によらず随時に計算します。

3. 当社は、当社の業務の遂行上やむを得ない場合は、前項に定める料金月の起算日を変更することがあります。

第2条（端数処理）

当社は、料金その他の計算において、その計算結果に1円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てとします。

第3条（料金等の支払い）

契約者は、料金および工事に関する費用について、当社が指定する期日までに、当社が指定する方法で支払うものとします。

第4条（料金の一括後払い）

当社は、当社に特別の事情がある場合は、契約者の承諾を得て、2ヶ月以上の料金を、当社が指定する期日までに、まとめて支払っていただくことがあります。

第5条（前受金）

当社は、当社が請求することとなる料金または工事に関する費用について、契約者が希望される場合には、当社が別に定める条件に従って、あらかじめ前受金を預かることがあります。尚、前受金には利息を付さないこととします。

第6条（消費税相当額の加算）

この約款の定めにより料金表に定める料金および工事に関する費用等の支払いを要するものとされている額は、この料金表に定める額に消費税相当額を加算した額とします。

※1 本条において、この料金表に定める額とされているものは、税抜価格（消費税相当額を加算しない額をいいます。以下同じとします）によるものとします。

※2 この約款の定めにより支払いを要することとなった料金または工事に関する費用については、消費税相当額込に定める額に基づき計算した額と異なる場合があります。

別紙 さやま光料金表一覧

■さやま光 新規契約料 (税抜)

新規契約料	2,000円
-------	--------

■さやま光 転用手数料 (税抜)

転用手数料	2,000円
-------	--------

■さやま光 短期解約違約金 (税抜)

違約金	10,000円
-----	---------

■さやま光 月額利用料 (税抜)

契約プラン	回線料金	プロバイダ料金	月額利用料合計
戸建プラン	4,200円	800円	5,000円
集合プラン	3,200円	800円	4,000円
オフィスプラン	4,200円	800円	5,000円

プロバイダ契約をしない場合でインターネットに接続するためには、契約者は別途インターネット接続サービスを提供する事業者との契約が必要です。

■さやま光電話 月額利用料 (税抜)

契約プラン	基本料金
さやま光電話基本プラン	500円
さやま光電話プラス	1,300円
さやま光電話オフィスプラン	1,300円
さやま光電話オフィスプラス	1,000円

上記の利用料に通話料金およびユニバーサルサービス料金が加算されます。

プラスプランにはナンバー表示サービス、迷惑電話拒否サービス、割込着信、ナンバーリクエストサービス、着信転送、着信お知らせメールが標準セットになっています。

■さやま光テレビ 月額利用料 (税抜)

基本料金	660円
------	------

■さやま光 オプションサービス

品目	月額利用料金 (税抜)
無線 LAN カード機器利用料	300円
1 ギガ対応無線 LAN ルータ	300円
さやま光電話対応ルータ	450円 ※戸建の場合無料
リモートサポートサービス	500円

■ さやま光電話（共通品目） オプションサービス

品目	単位	月額利用料金(税抜)
ナンバー表示サービス	回線ごと	350円
ナンバーリクエストサービス	回線ごと	200円
迷惑電話拒否サービス	回線または番号ごと※	200円
着信転送	番号ごと	500円
割込着信	回線ごと	300円
着信お知らせメール	番号ごと	100円
FAX お知らせメール	番号ごと	100円
追加番号サービス	番号ごと	100円
複数チャンネルサービス	回線ごと	200円
さやま光フリーダイヤル基本機能	番号ごと	1,000円
さやま光フリーダイヤル複数回線管理機能	番号ごと	1,000円
さやま光フリーダイヤル発信地域振分機能	回線ごと	350円
さやま光フリーダイヤル話中時迂回機能	迂回グループごと	800円
さやま光フリーダイヤル着信振分接続機能	振分グループごと	700円
さやま光フリーダイヤル受付先変更機能	受付変更元ごと	1,000円
さやま光フリーダイヤル時間外案内機能	番号ごと	650円
さやま光フリーダイヤルカスタマコントロール機能	番号ごと	無料
さやま光フリーダイヤル特定番号通知機能	番号ごと	100円
グループ通話定額	チャンネルごと	400円
さやま光電話短縮サービス（全国利用型）	番号ごと	15,000円
さやま光電話短縮サービス（ブロック内利用型）	番号ごと	10,000円
特定番号許可（コールセレクト）発着信制御利用料	制御番号ごと	500円
許可番号リスト利用料（1ブロックプラン）	最大20件	100円
許可番号リスト利用料（5ブロックプラン）	最大100件	500円
許可番号リスト利用料（25ブロックプラン）	最大500件	1,500円
許可番号リスト利用料（50ブロックプラン）	最大1,000件	2,000円
許可番号リスト利用料（600ブロックプラン）	最大12,000件	10,000円

※追加番号サービスをご利用の場合、希望される番号毎に「迷惑電話リスト」を持つ（個別契約）か、全番号に共通した「迷惑電話リスト」を持つ（共通契約）か、選択することができます。

<参考>2番号をご利用の場合に選択可能な利用パターン

1番号のみ「迷惑電話リスト」を利用する場合：個別契約で、200円×1リスト＝200円/月

2番号の各々に対し、「迷惑電話リスト」を利用する場合：個別契約で、200円×2リスト＝400円/月

2番号に対し、共通の「迷惑電話リスト」を利用する場合：共通契約で、200円×1リスト＝200円/月

■さやま光電話オフィスプラン オプションサービス

品目	単位	月額利用料金（税抜）
オフィスプラン対応アダプタ 4チャンネル用	回線ごと	1,000円
オフィスプラン対応アダプタ 8チャンネル用	回線ごと	1,500円
ナンバー表示サービス	回線ごと	1,000円
ナンバーリクエストサービス	回線ごと	600円
着信転送	番号ごと	500円
複数チャンネルサービス	回線ごと	400円
複数チャンネルサービス（オフィスプラス）	回線ごと	1,000円

■電話帳掲載（税抜）

重複掲載料（ハローページ・タウンページ）	500円（年額）
----------------------	----------

■さやま光 工事費（税抜）

(1)新規開通工事

工事区分		契約プラン	工事費
工事担当者訪問あり	屋内配線工程あり	戸建プラン	18,000円
		集合プラン	15,000円
		オフィスプラン	18,000円
	屋内配線工程なし	戸建プラン	8,000円
		集合プラン	8,000円
		オフィスプラン	8,000円
工事担当者訪問なし		戸建プラン	2,000円
		集合プラン	2,000円
		オフィスプラン	2,000円

(2)移転工事

工事区分		契約プラン	工事費
工事担当者訪問あり	屋内配線工程あり	戸建プラン	9,000円
		集合プラン	8,000円
		オフィスプラン	9,000円
	屋内配線工程なし	戸建プラン	7,000円
		集合プラン	7,000円
		オフィスプラン	7,000円
工事担当者訪問なし		戸建プラン	2,000円
		集合プラン	2,000円
		オフィスプラン	2,000円

同時にさやま光電話、さやま光テレビの移転工事費も含まれます。

(3)品目変更工事

工事区分	工事費
「集合」から「戸建」への変更	18,000円
「戸建」から「集合」への変更	15,000円
「Bフレッツ」からの変更	18,000円
「1G」プランへの変更	8,000円
「100M」または「200M」のプラン変更	2,000円

■さやま光電話 工事費（税抜）

(1)新規開通工事

基本工事費	交換機等工事費	加入電話回線休止工事費	合計工事費用
4,500円	1,000円	2,000円	7,500円

さやま光工事と同時工事の場合「基本工事費」は無料となります。

加入電話未契約の場合は「加入電話回線休止工事費」は発生しません。

(2)オプション追加工事

品目	追加工事費
各種オプションサービス新設・変更工事費	1,000円
追加番号サービス	700円

(3)品目変更工事

工事区分	工事費
各種プラン変更工事費	1,000円

(4)転用工事

交換機等工事費	加入電話回線休止工事費	同番移行工事費	合計工事費用
1,000円	2,000円	2,000円	5,000円

NTT ひかり電話からの転用には工事費用は発生しません。

加入電話回線をすでに休止している場合、休止工事費は発生しません。

■さやま光テレビ 工事費（税抜）

新規開通工事

基本工事費	設備工事費	スカパーJSAT 登録料	合計工事費用
4,500円	3,000円	3,000円	10,500円

さやま光同時工事の場合、またはすでにさやま光契約中の場合は「基本工事費」は発生しません。